

監査公表第8号

「イベントの実施状況について」実施した行政監査結果の報告（平成24年2月21日23監総第809号）に基づき、知事及び教育委員会から措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

平成25年7月5日

福岡県監査委員	小串 正伸
同	伊藤 龍峰
同	行正 晴實
同	田中 正勝

福岡県監査委員 小串 正伸 殿  
同 伊藤 龍峰 殿  
同 行正 晴實 殿  
同 浦田 憲一 殿

福岡県知事 小川 洋

監査の結果に係る措置について（通知）

平成24年2月21日23監総第809号の監査結果の報告に基づき、次のとおり講じた措置について通知します。

記

監査の結果	講じた措置の内容
No.1 福岡県戦時資料展 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	平成25年度以降については、目標・指標を設定する方向で検討する。 (総務部)
No.6 第3回ふるさと町村フェア 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	成果指標として、参加団体数を24団体と設定した。 (企画・地域振興部)
No.7 ふくおか地域づくりフォーラム 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	成果指標として、参加者数を100と設定した。 (企画・地域振興部)
No.9 おんが・なかま魅力発信フェスタ 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	成果指標として、全5市町のそれぞれの団体が出店することを設定した。 (企画・地域振興部)
No.19 遠賀川交流会 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	成果指標として、参加団体数を30団体と設定した。 (企画・地域振興部)
No.20 筑豊フェア 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	成果指標として、参加団体数を30団体と設定した。 (企画・地域振興部)
No.22 京築フェスタ 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	成果指標として、全7市町のそれぞれの団体が出店することを設定した。 (企画・地域振興部)
No.30 第40回青年のつどい 参加予定者と参加者数の乖離が著しく、効果あるいは内容や周知方法の検討を行う必要がある。	事業内容の見直しとして、グループ討議の前に、討議議題に係る現地研修を盛り込むなど、内容の充実を図った結果、参加者数が13人から16人に増加した。今後も引き続き、事業内容の充実に向けて、検討する。 (企画・地域振興部)
No.31 政治学級活性化研究会 参加予定者と参加者数の乖離が著しく、効果あるいは内容や周知方法の検討を行う必要がある。	事業内容の見直しとして、グループ討議の前に、討議議題に係る現地研修を盛り込むなど、内容の充実を図った結果、参加者数が25人から32人に増加した。今後も引き続き、事業内容の充実に向けて、検討する。 (企画・地域振興部)

監査の結果	講じた措置の内容
No.45 第9回福岡県男女共同参画表彰式 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	会場収容人数の約8割を集客目標とする。 (新社会推進部)
No.46 第27回福岡県女性研修の翼地区報告会 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	各地区会場収容人数約8割を集客目標とする。 (新社会推進部)
No.47 春の中央交通安全フェア2010 必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。	各参加団体に進行運営等について意見収集を行うこととする。 (新社会推進部)
No.48 秋の交通安全2010 in 北九州 必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。	各参加団体に進行運営等について意見収集を行うこととする。 (新社会推進部)
No.49 第26回福岡県交通安全県民大会 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。 必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。	集客目標を会場収容人数の約8割とし、各参加団体に進行運営等について意見収集を行うこととする。 (新社会推進部)
No.50 福岡県防犯リーダー養成講座 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	年間200名程度(1回当たり50名)を集客目標とする。 (新社会推進部)
No.51 安全安心まちづくり県民の集いふくおか 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	会場収容人数の約8割を集客目標とする。 (新社会推進部)
No.52 暴力団追放!地域決起会議 必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。	各参加者に、会議についてのアンケートを実施することとする。 (新社会推進部)
No.57 行政職員のための男女共同参画セミナー 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	出席者の8割以上に男女共同参画についての理解度を向上させることとする。 (新社会推進部)
No.60 DV被害者サポーター養成講座 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	出席者の8割以上にDVの現状・課題・防止に係る理解度を向上させることを目標とする。 (H24年度より「DV防止及び被害者支援セミナー」に変更) (新社会推進部)
No.62 キャリア教育講座 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	二校以上の大学と連携して実施、出席学生等の8割以上に男女共同参画についての理解度を向上させることとする。 (新社会推進部)
No.64 あすばる出前講座 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	三市町村以上で実施し、集客目標を600人以上とする。 (新社会推進部)
No.65 あすばる男女共同参画フォーラム2010 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	集客目標を5,000人以上とし、男性参加割合を2割以上とする。 (新社会推進部)

監査の結果	講じた措置の内容
<p>No.72 食と健康推進フォーラム            実行委員会の事務局が県にあるもので、財務・会計に関する事項を明文化していないものは、今後整備していくことが望まれる。</p>	<p>実行委員会事務局規程等において、会計及び財務に関する事項を明文化した。            (保健医療介護部)</p>
<p>No.80 第44回福岡県献血運動推進大会            実行委員会の事務局が県にあるもので、財務・会計に関する事項を明文化していないものは、今後整備していくことが望まれる。</p>	<p>実行委員会事務局規程等において、会計及び財務に関する事項を明文化した。            (保健医療介護部)</p>
<p>No.159 福岡県植樹祭            出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。            必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。</p>	<p>平成25年度以降については、目標・指標を設定する方向で検討する。            イベント参加者に対して、アンケート調査を行う方向で検討する。            (農林水産部)</p>
<p>No.160 第23回グリーンフェスティバル            出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。            必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。</p>	<p>平成25年度以降については、目標・指標を設定する方向で検討する。            イベント参加者に対して、アンケート調査を実施した。            (農林水産部)</p>
<p>No.162 ウッドフェスタ2010福岡            必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。            実行委員会の事務局が県にあるもので、財務・会計に関する事項を明文化していないものは、今後整備していくことが望まれる。</p>	<p>平成24年10月開催の「ウッドフェスタ2010福岡」でアンケート調査を行い、イベントの効果を評価した。            平成24年6月1日に会計処理規程を制定した。            (農林水産部)</p>
<p>No.163 九州北部三県みんなの森林づくり            出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。            必要に応じて、参加者の意見収集(アンケート調査や聞き取り調査等)に努めることが重要である。</p>	<p>イベントの効果を検証するため、意識の向上を指標として設定する。            イベントの参加者に対して、アンケート調査を実施した。(平成24年10月開催)            (農林水産部)</p>
<p>No.164 おめで鯛まつり            出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。</p>	<p>近隣の小学校、公民館、系統団体等を通じて広報を行い、できるだけ多くの県民に会場してもらえよう努める。そのため、数値目標として来場者数を設定したい。            (農林水産部)</p>
<p>No.166 ふくおか水辺の安全講座            出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。</p>	<p>イベント等への参加団体、参加者の具体的な数値目標を出来るだけ設定するように努めることとした。            (県土整備部)</p>
<p>No.167 第7回ふくもり水もり自慢!(筑後大会)            出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。</p>	<p>イベント等への参加団体、参加者の具体的な数値目標を出来るだけ設定するように努めることとした。            (県土整備部)</p>

監査の結果	講じた措置の内容
<p>No.168 第6回ふくおか川の大掃除 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。</p>	<p>イベント等への参加団体、参加者の具体的な数値目標を出来るだけ設定するように努めることとした。 (県土整備部)</p>
<p>No.169 第34回「水の日」及び「水の週間」 節水PR街頭キャンペーン 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。 必要に応じて、参加者の意見収集（アンケート調査や聞き取り調査等）に努めることが重要である。</p>	<p>イベント等への参加団体、参加者の具体的な数値目標を出来るだけ設定するように努めることとした。 今後イベント等を実施する際には、必要に応じて来場者等へのアンケート実施に努めることとした。 また、街頭キャンペーンについては、合同で実施している関係機関と意見交換を行い、効果的なキャンペーンとなるよう努めることとした。 (県土整備部)</p>
<p>No.172 第26回福岡県ひとにやさしいまちづくり講演会 参加予定者と参加者数の乖離が著しく、効果あるいは内容や周知方法の検討を行う必要がある。</p>	<p>講演会の効果の検証を行った。（検証結果は以下のとおり。）なお、当講演会はH22年度をもって終了した。 <b>【検証結果】</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当講演会は、当初予定よりかなり参加者が少なかったが、まちづくりに携わる建築関係の技術者の参加があり、アンケート調査においては先進事例の紹介等非常に参考になった旨の意見が多く寄せられたことから、一定の効果があったものと思われる。</li> <li>・ また、周知方法については、県広報、ホームページ及びマスコミ等を活用し周知したところであるが、この講演会がH22年度で終了したこともあり、今後このような講演会を実施する際には、市町村や関係団体への働きかけを行うこととしたい。</li> </ul> (建築都市部)</p>

福岡県監査委員 小串 正伸 殿  
同 進谷 庸助 殿  
同 伊藤 龍峰 殿  
同 浦田 憲一 殿

福岡県教育委員会

監査結果に係る措置について（通知）

平成24年2月21日23監総第809号の監査結果の報告に基づき、次のとおり講じた措置について通知します。

記

監査の結果	講じた措置の内容
(No178) 第57回日本伝統工芸展福岡展 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	平成24年度事業の実施計画から、目標入場者数・展示予定数を設定した。
(No178) 第57回日本伝統工芸展福岡展 実行委員会の事務局が県にあるもので、財務・会計に関する事項を明文化していないものは、今後整備していくことが望まれる。	平成24年度から、実行委員会において会計に関する事項を規約に追加した。
(No179)福岡地区教育力向上福岡県民フォーラム 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	福岡地区教育力向上県民フォーラムに関する数値目標を設定し、達成状況を確認することにより、事業効果の検証を行うとともに今後の事業内容の充実・改善に努める。
(No191)子ども読書の日フェスティバル (No192)第44回福岡県地方史研究協議大会 (No193)音声訳（録音図書制作）講座 (No194)楽しく学べる図書館ミニ講座 (No195)国民読書年記念事業「読書まつり」 (No196)郷土史講座 出来るだけ具体的な数値目標・指標を設定することが望ましい。	今後は、事業計画を立てる際に、イベントの趣旨・目的に応じて数値目標・指標を設定する。
(No191)子ども読書の日フェスティバル (No192)第44回福岡県地方史研究協議大会 必要に応じて、参加者の意見収集（アンケート調査や聞き取り調査等）に努めることが重要である。	今後は、イベントの趣旨・目的に応じてアンケート調査や聞き取り調査等を行うように努める。
(No195) 国民読書年記念事業「読書まつり」 実行委員会の事務局が県にあるもので、財務・会計に関する事項を明文化していないものは、今後整備していくことが望まれる。	今後、同様のイベントを行う場合には、財務・会計に関する事項を明文化する。

監査の結果	講じた措置の内容
<p>(No199) 九州歴史資料館開館記念プレイベント記念講演会「展望・大宰府研究－蔵司跡の調査から－」</p> <p>(No200) 九州歴史資料館開館記念シンポジウム「大宰府と西街道－古代の役所と人々の暮らし」</p> <p>(No201) 九州歴史資料館開館記念特別展講座 必要に応じて、参加者の意見収集（アンケート調査や聞き取り調査等）に努めることが重要である。</p>	<p>本事業は、九州歴史資料館開館記念事業として、九州歴史資料館の移転開館及び特別展示の広報を目的に行ったものであり、今後継続して実施するものでないため、アンケートを実施しなかったが、毎年継続して実施する講座等についてはこれまでもアンケートを実施し、その評価や意見などを参考として事業の見直しを行ってきている。今後は、単発の記念事業であっても、広報普及全体の事業改善に向けて、参加者へのアンケート調査を実施していく予定である。</p>